

製品安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

製品名 : 菌源炭
会社名 : 株式会社 ジャット
住所 : (542-0081) 大阪府大阪市中央区南船場 4-2-4
担当部門 : 業務部
電話番号 : 06-6121-4300
Fax 番号 : 06-6121-4302
メールアドレス : gyomu@jaht.co.jp
緊急連絡先 : 06-6121-4300
推奨用途及び使用上の制限 : 肥料

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 分類対象外
自然発火性液体 : 分類対象外
酸化性液体 : 分類対象外
自己反応性化学品 : 分類対象外
金属腐食性物質 : 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 分類対象外
急性毒性（経皮） : 分類対象外
急性毒性（吸入） : 分類対象外
皮膚腐食性及び刺激性 : 分類対象外
眼に対する重篤な損傷
及び眼刺激性 : 分類対象外
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性
（単回暴露） : 分類できない
特定標的臓器毒性
（反復暴露） : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性 : 区分 3

水生環境慢性有害性 : 区分 4

ラベル要素

絵表示 : 該当なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : なし

注意書き : [安全対策]

取扱い後は手、器具を良く水洗すること。

[応急措置]

皮膚や衣服に付着した場合、水で洗い流すこと。

目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。

飲みこんだ場合、コップ数杯の水を飲ませた後

吐きださせ必要により医師の診断をうけること。

[保管]

屋内に保管する。

[廃棄]

仕入れ先を通じメーカーに返却する。

【3. 組成及び成分情報】

単一品及び混合品 : 混合品

牛糞、バーク、活性炭を混合発酵させたもの。

【4. 応急措置】

吸入した場合 : 鼻をかみ、うがいをさせる。楽な体勢で休息させる。

皮膚に付着した場合 : 水で洗い流す。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗う。眼の刺激が続く場合は医師の手当てを受ける。

飲みこんだ場合 : 水をコップ数杯飲ませ、可能ならば吐き出させる。必要に応じ医師の手当てを受ける。

【5. 火災時の措置】

消火剤 : 粉末、水、泡、ガス等形状を選ばない。

消火方法 : 可能であれば火災地域より遠ざける。又は、周囲に散水し類焼を妨げる。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

: 速やかに回収し、水で洗い流す。適切な保護具（眼鏡、手袋、マスク、長靴等）着用が望ましい。

環境に対する注意事項

: 公共水域に流出しないように留意する。

【7. 取扱及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策 : 眼及び皮膚との接触を避ける。取り扱時に飲食をしない。
使用した器具は水でよく洗浄する。

注意事項 : 出来るだけ早めに使用する。

保管 : 雨水などを避け屋内に保管する。

【8. ばく露防止及び保護措置】

設備対策 : 通常の農業資材の取扱注意を守る。

保護具

呼吸器の保護具 : 特に必要なし。

手の保護具 : 保護手袋の装着が望ましい。

眼の保護具 : 保護眼鏡の装着が望ましい。

皮膚身体の保護具 : 特に必要なし。

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状态

形状 : 繊維質を含む粉末状

色 : 黒色

臭い : 堆肥の発酵臭あり。

pH : 約 7.5 (常温)

物理的状态が変化する特定の温度

沸点 : 非該当

引火点 : 非該当

発火点 : 非該当

爆発特性 : 非該当

密度 : 約 0.6

【10. 安定性及び反応性】

安定性 : 通常の手扱いにおいては安定。

反応性 : データなし。

【11. 有害性情報】

急性毒性 : データなし。

局所への刺激性 : データなし。

【12. 環境影響情報】

残留性・分解性 : データなし。土壌と一体化する。

魚毒性 : データなし。

【13. 廃棄上の注意】

- 廃棄方法 : 廃棄物に関する法律に従って廃棄する。
: 大量の場合はメーカーに返却し処分する。

【14. 輸送上の注意】

- 国際規制 : 非該当
国内規制 : 非該当

【15. 適用法令】

- 労働安全衛生法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
消防法 : 非該当
肥料取締法 : 特殊肥料（堆肥）

【16. その他の情報】

記載内容は、現時点で入手し得る情報、データに基づいて作成した通常の実施を前提とした危険有害性データで、将来訂正されたり、変更されたりすることがあります。物性値は測定の実例であり規格値、保証値ではありません。
当社及び購入元は、本製品安全データシートの閲覧により生じた損害について、いかなる責任も負いません。